

WEEKLY REPORT

一宮中央
Rotary



2021～2022年度 RIテーマ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

地区活動方針「チェンジロータリー 新時代への成長に！」

～コロナゼロ・カーボンゼロ支援～



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

THE ROTARY CLUB OF ICHINOMIYA CENTRAL

●創立1990年10月31日 ●承認1990年11月16日 ●事務局 〒491-0858 一宮市栄4丁目6番8号 一宮商工会議所ビル5F
●例会日時 毎週水曜日(PM 6時～7時) TEL 0586-24-1959 FAX 0586-71-4390
●例会場 一宮商工会議所ビル3Fホール E-mail: icrc@alpha.ocn.ne.jp URL: http://www.138crc.com
◇会長 尾関一之 ◇会長エレクト 秋田敬治 ◇副会長 内田泰潤徳 ◇幹事 野田義広 ◇クラブ会報委員長 鶴飼俊光

令和4年5月11日(水)

第1460回(当年度第35回)例会

本日のプログラム

卓話

「一宮RAC再生に向けて
(大学基盤RACとは)」

地区ローターアクト委員会
委員長 津曲修一郎様(名古屋南RC)

第1459回例会(当年度第34回の記録)

□令和4年4月20日(水) 18:00～19:00
□会場 一宮商工会議所ビル3Fホール
□開会の点鐘 尾関会長
□ロータリーソング「それでこそロータリー」

□会長挨拶

尾関 一之



4月17日2022～23年度地区研修・協議会が名古屋国際会議場で開催され、次年度ガバナーよりRI会長テーマが紹介され、第2760地区活動方針が発表されました。いよいよ次年度の始動であります。のちほど各分科会の報告をいただきますが宜しくお願いいたします。

また昨日、伊藤ガバナー補佐より要望がありましたカーボンゼロのメッセージによる植樹を行いました。場所は大成高校の運動場北の植樹林に植えました。この植樹は一宮4RC合同で行われ、ガバナー補佐、分区幹事、会長、幹事、担当委員長の出席をいただきました。最後にインターアクトクラブ会長より祝辞があり、カーボンゼロの意義を感じて帰って参りました。

本日も感染予防には充分ご留意され、楽しい例会になりますように。ご清聴ありがとうございました。

出席 報告	会員総数	41名	73.17%
	出席会員数	30名	
	他クラブ出席数	0名	
	修正出席率	前々回(4/6)	100%

5月のお祝い事

♪会員誕生日おめでとう

大野ひろみ君(3日) 加藤 恭章君(5日)
森 俊一郎君(7日) 矢野 智光君(23日)
小島 三男君(29日)

♪会員配偶者誕生日おめでとう

伊藤 紀子様(12日) 柴田 節子様(25日)

♪結婚記念日おめでとう

加藤恭章ご夫妻(8日) 伴 卓樹ご夫妻(14日)
矢野智光ご夫妻(18日)



W F F カーボンゼロ植樹 2022. 4. 19 (火)

一宮4RC合同で大成高校敷地内に植樹をしました。

参加者

西尾張分区ガバナー補佐・分区幹事
一宮4RC会長・幹事・委員長・大成IAC



優勝 大塚 省治 君



4/15 (金) ナガシマカントリークラブ

口ニコボックス (ABC順)

- ☆秋田敬治君 次年度理事役員委員長の皆様 17日 (日) 2022~23年度地区研修・協議会にご出席頂きありがとうございました。いよいよ次年度も本格的に始動します。今後とも宜しくお願いします。
- ☆伴 卓樹君 例会に出席できたので。
- ☆井上雅樹君 例会に出席できたので。
- ☆松前憲典君 本日は、クラブアッセンブリーで、次期地区研修・協議会のご報告よろしくお願い致します。
- ☆松本正暢君 例会に出席できたので。
- ☆宮田浩二君 次年度地区研修、地区国際委員会とロータリークラブ活動が続いています。体調を戻し、がんばります。
- ☆野田義広君 17日に開催の地区研修・協議会に参加された皆様、お疲れ様でした。
- ☆大塚省治君 久々に I R G 優勝することができました。ありがとうございます。
- ☆尾関一之君 次年度の為の地区研修・協議会に出席の皆様、ご苦労様でした。
- ☆佐藤祐造君 ゴールデンウィーク、コロナ感染症対策お忘れなく。
- ☆柴田裕市君 先週の I R G 会ブービー狙いがハンディに助けられ準優勝おまけに大波賞にニアピン賞のトリプルで貰っちゃいました。これがあるから年になってもゴルフがやめられないですね！又、次年度地区協議会出席参加してきました。
- ☆山田 満君 例会に出席できたので。



第1分科会 次年度会長 秋田 敬治君

4月17日(日)13時より名古屋国際会議場にて、2022-23年度地区研修・協議会が開催されました。本会議では省名ガバナー挨拶の後、笹橋ガバナーエレクトの所信表明に続き、服部パストガバナーによる特別講演「ロータリーの戦略行動計画ってなに？」が行われました。その後第1分科会では、「ロータリーの未来を目指して～わたしたちは、時代とともに、社会とともに、歩む～」のテーマの基、はじめに笹橋ガバナーエレクトより「未来を描こう」と題し、ロータリー活動は個人プレイでなく団体プレイで、まず実行可能な今できることから、世界で良いことを継続・持続させることが大切とお話がありました。次に「WFFについて」伊藤パストガバナーから日本国内34地区でもファンドレイジングとして誇れる奉仕事業であり、地区を挙げて全委員会を横断した組織で、来年2023年4月15日・16日(土)(日) 公共イメージ向上を目的に開催するとPRされました。また「拡大について」は服部パストガバナーからRI重点事項に環境が追加されたので、先ず環境問題に取組む衛星クラブ(会員8名)を立上げ、その後会員を20名以上に増やしロータリークラブとして拡大していきたいと提案がありました。「ロータリーの危機管理について」は寺本危機管理委員長から、青少年交換セクハラ問題から始まったロータリーの危機管理対応が全ての青少年奉仕事業だけでなく、全クラブ事業の事故災害まで網羅されるようになったとコメントがありました。加藤防災対策委員長からは10年後には必ず発生するであろう南海トラフ地震対応で、ロータリーのネットワークを活かそうと発言があり、石井会員増強委員長からは地区目標5000人達成の為に会員増強の方法を変える、一つの例として会員勧誘リーフレットの作成を予定しており、女性会員増強の為に「ロータリー女性の集い」を開催予定であると案内がありました。



第2分科会 次年度副会長 山田 秀代君

第2分科会では魅力あるクラブ運営を考えるとと言うテーマで、お話がありました。例会が楽しく無ければ退会者が増えます。魅力アップにするには会員に昔は、こうだったと押し付けずに遣って欲しい事、知って欲しい事を上手く伝えてロータリーの返事は、はい、イエス、喜んでですよ！と。そして各クラブ女性会員を5名以上を目標にして入会者を目標して下さいと新しい事を取り入れてクラブを変えて行くのも大切です、そして例会を上手く進めるにはSAAが会場で無駄話をしてる人には注意する事も大切で遠慮なく、そっと注意しに行く。質問コーナーでは会員の名前を呼ぶ時は様と言わずに、さんで統一した方が良い、お客様には様を付けて呼ぶと常識的な内容でした。

第3分科会 次年度公共イメージ向上委員長 山田 満君

2022-23年度竜橋美久ガバナーの地区方針は「未来を描こう、笑顔でつながろう」です。一人一人のチャレンジを力にして、変化に対応できるクラブづくりを目指す方針です。

活動方針では、地域社会に役立つクラブになろう、会員の増強にしようなどありますが、この方針は公共イメージ向上委員の役であると感じました。第3分科会でも「公共イメージ向上を図ろう」をテーマに次期公共イメージ向上委員 堀尾委員長からも新聞メディア、ホームページ、SNS、そして地区アプリの活用から地域に情報を発信する必要性の話を頂きました。そして、会員増強につなげるためにも委員会の活動が大事だと感じました。クラブを成功に導くリーダーシップとして公共イメージ向上委員会の活動を活発にしたいと思います。よろしくお願い致します。

第4分科会 次年度社会奉仕委員長 長橋 國和君

社会奉仕委員会の分科会は、第4会議場で職業奉仕、社会奉仕、環境保全、RCCと共に会議が始まり、第4分科会のテーマは「未来を描くことの出来るロータリーの奉仕活動のヒントを」、サブテーマとして「変化に対応できるクラブを目指して」としてチームリーダーの地区社会奉仕委員長加藤久雄様、地区職業奉仕委員長青山博徳様のご挨拶の後、社会奉仕、環境保全、RCC（ロータリー地域社会共同隊）についてお話しがあり、「ロータリアンとしての職業奉仕とは」の話があり、質疑応答の後、まとめと講評があり分科会は終了しました。

ロータリー四大奉仕の第三部門である社会奉仕は、クラブの所在地域内または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら会員が行うさまざまな取り組みから成るものとあります、また、奉仕するものは行動しなければならない、従って、ロータリーとは単なる心構えのことをいうの

ではなく、また、ロータリーの哲学も単に主観的なものであってはならず、それを客観的な行動に表さなければならない。とロータリー百百科辞典には書かれています。その様に、私達は行動をしなければロータリー活動では無いと考え、各委員会と連携を取り、これからも一層のロータリー活動に邁進して行きたいと思います。



第5分科会 次年度国際奉仕委員長 松本 正暢君

第5分科会では、以下のテーマで発表がありました。

「この時期だからこそ高いハードルに挑戦しよう

～変化に対応できるクラブになろう～」

こちらを受けて、印象に残った内容を以下に記します。

- ・地域に役立つクラブになろう
- ・会員の増強をしよう、5000名の会員数を達成しよう
特に若い人、女性の会員を増強しよう
- ・変化に対応できるクラブへ、計画的なクラブ運営・活動を実施しよう
- ・ロータリー財団からの資金を活用し、インパクトのある奉仕活動を実施しよう
- ・ロータリーファミリーとの連携を強化しよう
→米山記念奨学学友、青少年学友との連携を図り、将来のロータリアン育成に努めるとともにイベント活動の成功のための助言を行なう
- ・活動に必要な資金について、3年前の基金の25%が利用できるため、より一層の寄付が必要となる。
- ・より大きな奉仕活動事業を行なうため、複数の地区内クラブが協力して資金提供する形をとってもよいのではないか
→津島ロータリー、あまロータリーで協力し、ベトナムにおける地区補助金活動を行なっている
- ・春日井ロータリーより、フィリピン・セブロータリーとの協力締結を行ない、その中で足長おじさん事業を行なっている旨の報告があった

以上となります。

第6分科会 次年度ロータリー財団委員長 永田 正君

2022～2023年度スローガン

「ロータリー財団を活用しよう」

ロータリー財団の最優先項目はポリオプラスプログラム（世界のポリオ根絶のための取り組み）です。1977年人類が初めて天然痘ウイルス根絶に成功しました。そして1988年にロータリーが官民一体となってポリオウイルスを2つ目のウイルス根絶目標としました。根絶まであと一歩です。会員一人30ドル寄付必達を。

※2021年ポリオウイルスによる症例数は世界で6例、2022年は1月1日～3月22日で1例となっています。私達ロータリアンは、より多く財団へ寄付をし、より多く財団予算を活用し、地域社会で、そして世界で助けを待っている人々に手を差し伸べなければなりません。



第7分科会 次年度青少年奉仕委員長 鈴木 宣宏君

まずテーマは「奉仕の未来を描こう青少年と共に」で、青少年交換委員会活動方針、RYLA（ライラ）委員会、ローターアクト委員会、インターアクト委員会、学友委員会の5の委員会の次年度の活動方針・考え方を伺いました。また、筆橋ガバナーエレクトからは、これからのロータリーはロータリーが上でその下にローターアクトさらにその下にインターアクトではなく、横一線で考えみんなで今できることを探し一緒に考え一緒にやるという考え方を大切にしていってほしいというお話がありました。それぞれの委員会の歴史や、目標・目的・役割・行動指針を知る事ができ有意義な時間を過ごす事ができました。

第8分科会 次年度米山奨学委員長 大森 進君

第8分科会では、テーマ：未来へ向かって世界の架け橋になろう をもとに各委員より1. 寄付の増進について：ロータリー米山記念奨学事業豆辞典をもとに説明を受けました。普通寄付金が年間約900人にのぼる奨学金の安定財源を必要としています。それは1967年に財団法人の認可の条件として毎年普通寄付金による一定収入が見込めることを確約し、許可を得た経緯があるためです。よって普通寄付金は米山奨学会の基礎となる基金でもあるわけです。ちなみに愛知県個人平均寄付額2021年実績13,866円全国平均15,516円です。2. 奨学生の選考過程と2021年度実績は中国392名韓国86名ベトナム119名台湾36名マレーシア44名モンゴル40名インドネシア31名など総合計910名、54の国と地域です。3. 世話クラブの役割、4. 地区委員会の活動について報告を受けました。

第9分科会 入会3年未満新会員 草田 克己君

私は、入会3年未満の新会員を対象とした分科会に足を運びました。「今日からロータリアン」というテーマでプログラムが進行。私がロータリーに入会して数年が過ぎ、いくつかの行事に参加してきたため、新しい学びや発見は少なかったかもしれません。今年度も残すところ数か月ですが、よろしくお願いします。

次回の例会予定

※5/18の例会変更

2022年5月14日（土）～15日（日）

一泊親睦旅行

AM8:50 一宮商工会議所ビル集合



第9回ワールドフード・ふれ愛フェスタ
2022.4.23（土）～24（日）西尾張分区分ブースにて



第10回理事会報告

報告事項

- ①ニコボックス残高 915,000円
- ②ロータリーレート 1ドル 122円（前月末116円）
- ③2022～23年度地区補助金申請書提出
- ④地区ローターアクト第32回地区年次大会
2022年4月23日（土）本大会13:00～16:00
伴地区委員（登）3,000円
- ⑤WFFカーボンゼロ植樹（一宮4RC同日実施）
2022年4月19日（火）15:30～16:30
大成中学・高等学校校内
尾関会長・野田幹事
永田社会奉仕委員長・鈴木 I 委員長
大成 I AC 会員参加予定
- ⑥2022～23年度第1回西尾張分区分会長・幹事会
2022年5月20日（金）17:30～ 菊水
秋田会長エレクト・宮田副幹事（登）11,000円×2名
- ⑦ヒューストンガバナーナイト in JAPAN
2022年5月31日（火）18:30～ 名古屋東急ホテル
尾関会長・野田幹事（登）10,000円×2名

審議事項

- ①第1456回例会（3/30花見例会）の決算に関する件
- ②「ウクライナ人道支援」義捐金に関する件
- ③地区ラオス国際奉仕活動協力のお願に関する件
- ④中部経済新聞社「魅力あるまちづくりを進める一宮市」特集に関する件

【全て承認】

※議事録閲覧希望の方は事務局までお申し付け下さい